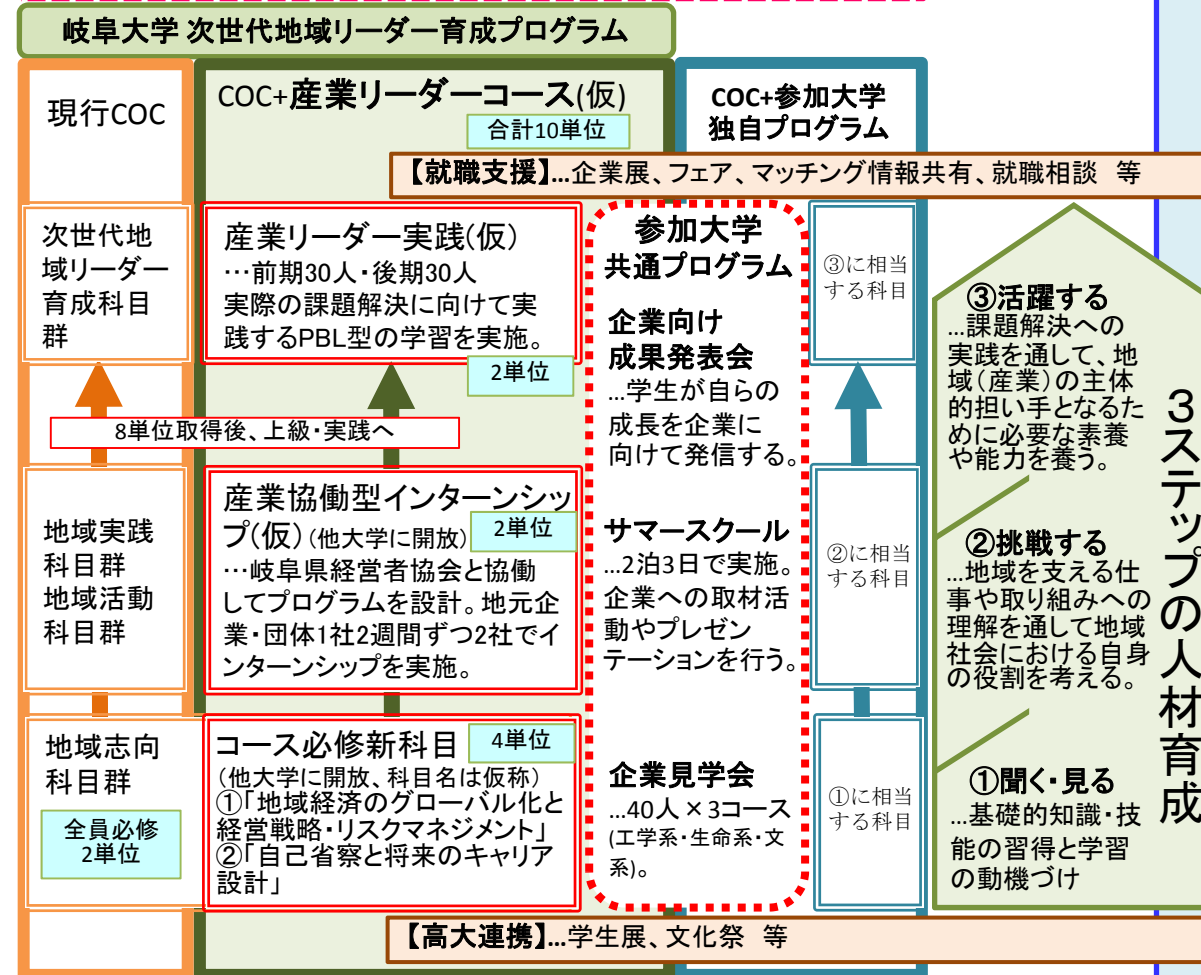


事業概念図【事業名：岐阜でステップ×岐阜にプラス 地域志向産業リーダーの協働育成】

若年層の地元+Uターン就職による地方創生

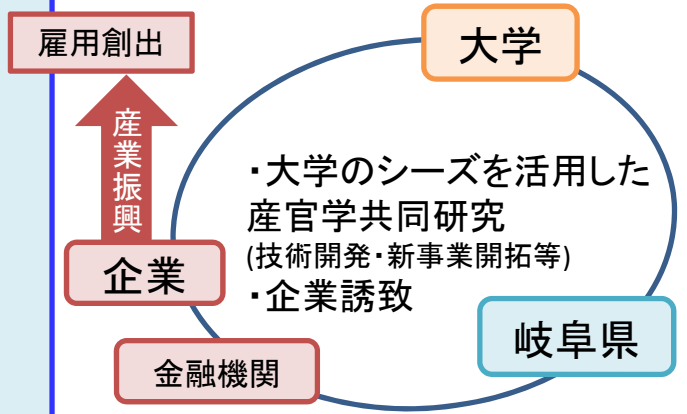
【(1)新規教育プログラム】

5つの力を重点化 俯瞰力/共同推進力/駆動力/課題解決力/地域志向力



【平成31年度就職率の数値目標(平成26年度比)】
 岐阜県就職率8.4%向上(就職者124人増)
 ○岐阜大学...地元就職率8%向上(60人増)
 ○中部学院大学...地元就職率5%向上(14人増)
 ○愛知県の参加校...Uターン就職率10%向上(50人増)

【(2)雇用創出】



【(3)連携事業】

就職支援
 岐阜県の企業と学生のマッチングを強化するため、地域産業界との連携による企業展や企業情報の発掘・共有のための取り組み等を実施する。

高大連携
 岐阜県の高校生の県内大学への入学(地元進学)と県外の高校生の県内への呼び込みを促進するため、高校生とその保護者を対象に大学の魅力を発信する。

【事業の特徴】

- ・岐阜大学がインターンシップを核とした3ステップの教育プログラムを実施
- ・参加大学が岐阜大学の3ステップに基づいた教育プログラムを実施
- ・愛知県の現行COC事業採択大学と事業協働機関を構成
- ・愛知県の大学へ進学した岐阜県出身者のUターン就職を促進



【岐阜県の課題】

年間4千人規模で県外に人口が流出(20歳代、職業上の理由で愛知県に転出するケースが多い)
 ...考えられる理由: 県内中小企業と学生の関わり不足によるミスマッチ、岐阜県産業界のニーズに応える地域志向人材の不足